

令和元年度 中川区ACP研修会（概論編） アンケート結果

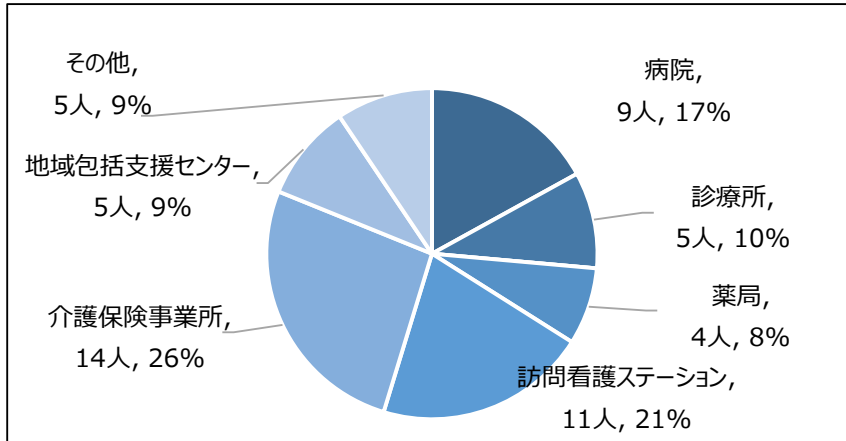
日時： 令和2年 1月10日（金） 13:30～15:30

場所： 中川区休日急病診療所 3階

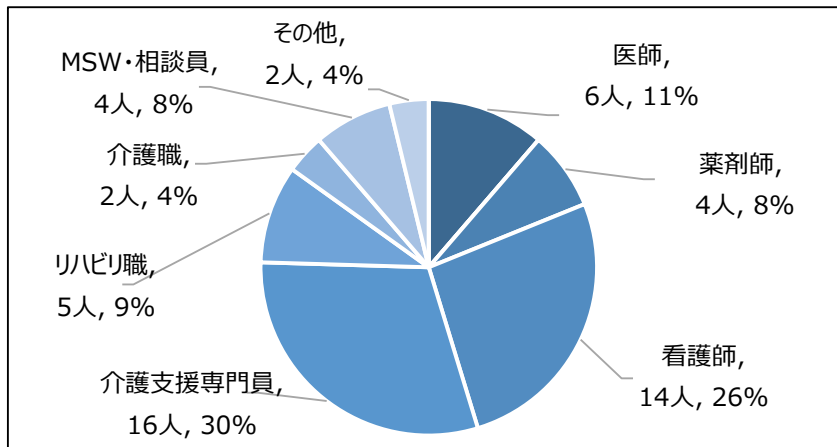
アンケート回収率： 94.6% (53/56)

1. 参加者ご自身について

①所属を教えてください

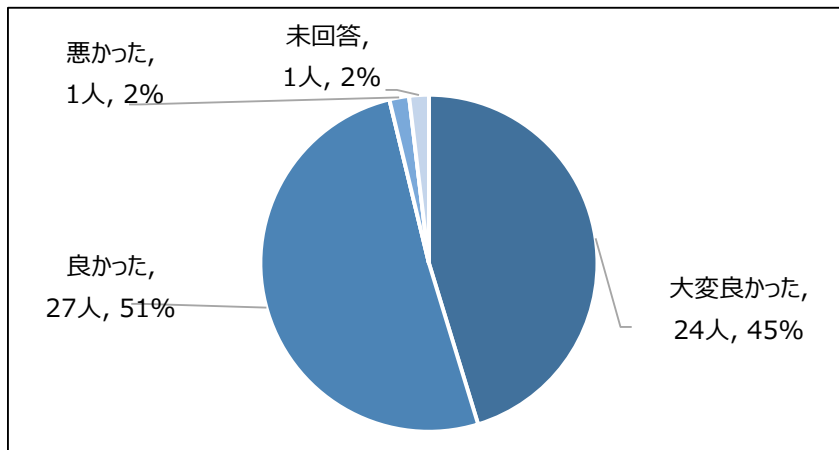


①職種を教えてください

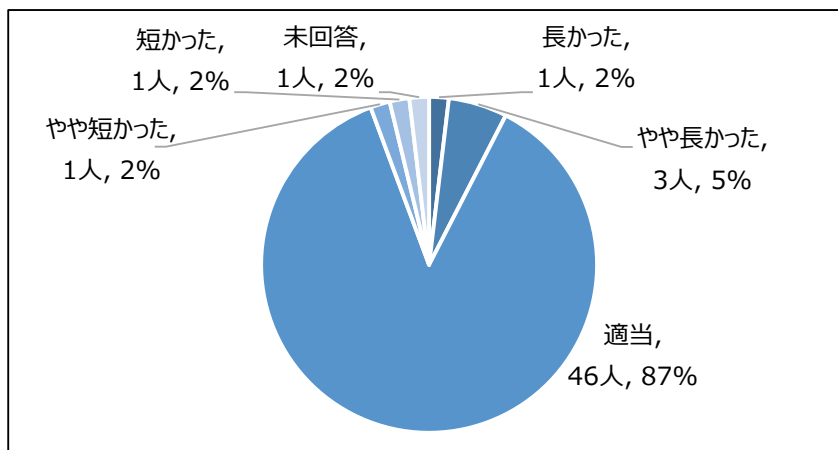


2. 講義（ACP概論）について

①内容はいかがでしたか？

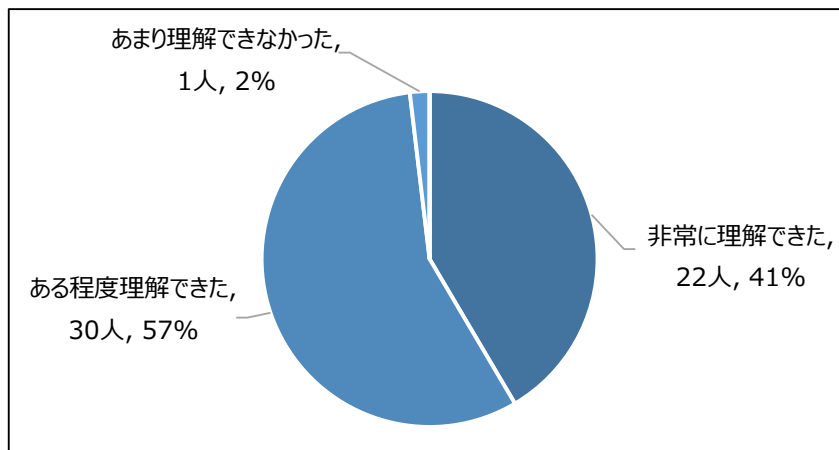


②時間はいかがでしたか？

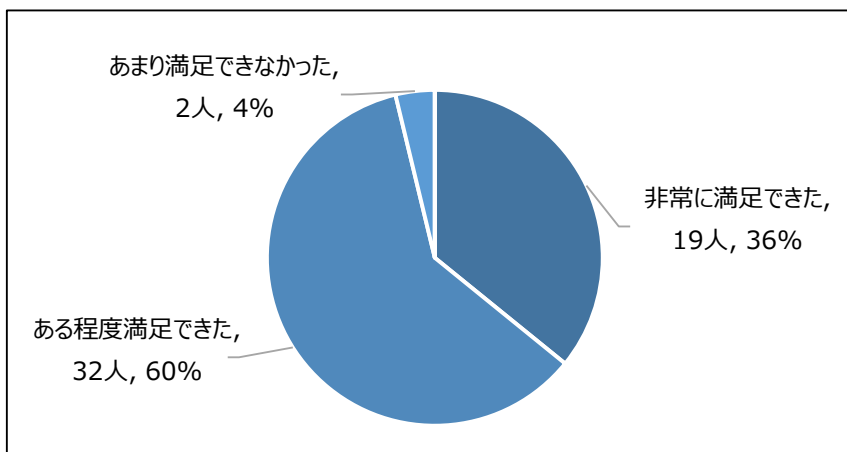


3. グループワークについて

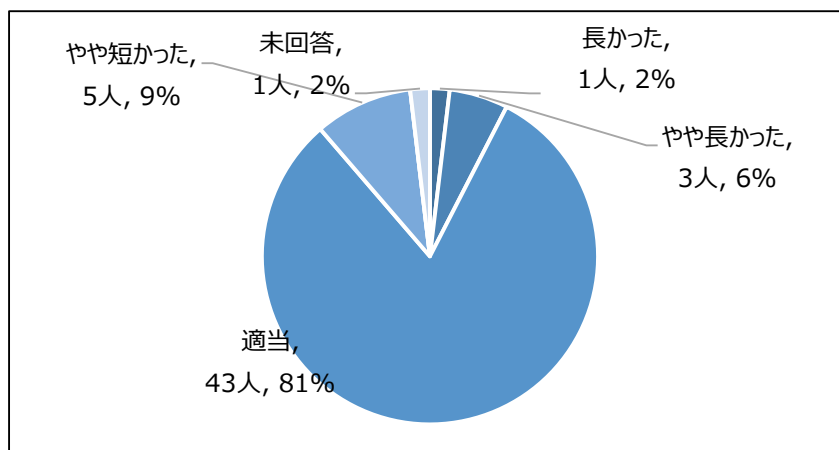
① ねらい（どんな時にACPを切り出せるか・どの段階でACPを始めるのが有効か）は理解できましたか



② ディスカッションは満足できましたか

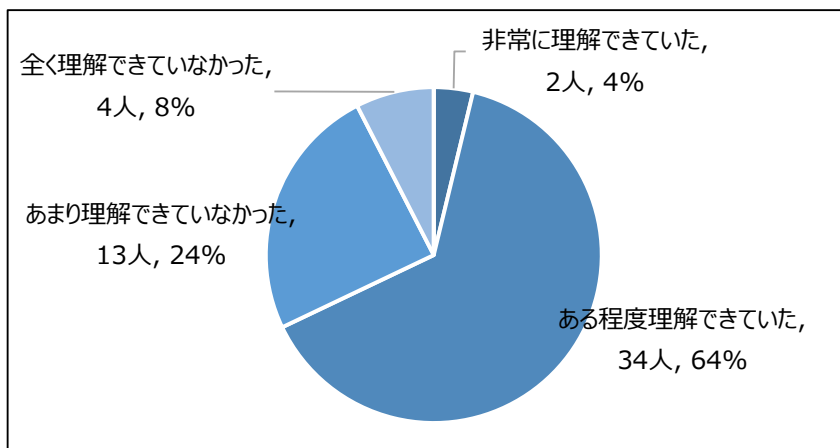


③ 時間（ディスカッション・発表）は適当でしたか

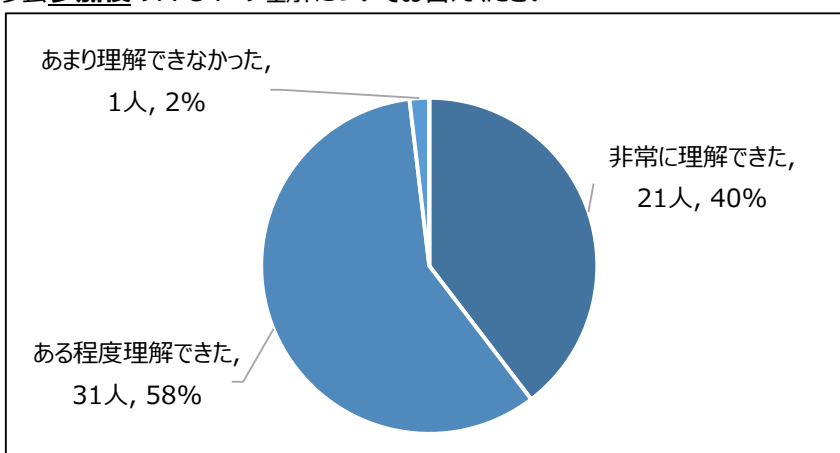


4. 本ACP研修会について

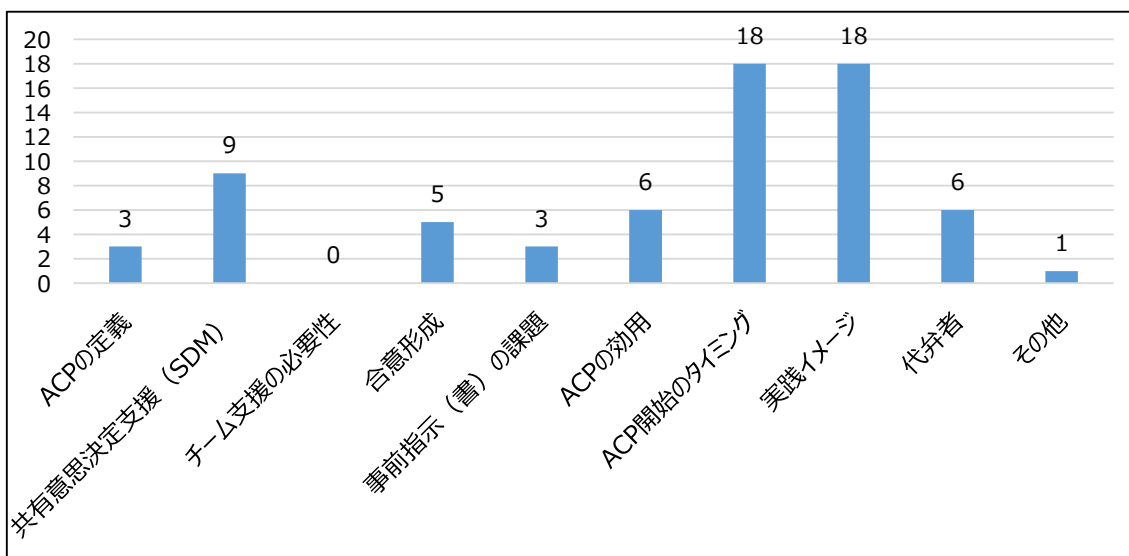
① 本研修会参加前のACPの理解についてお答えください



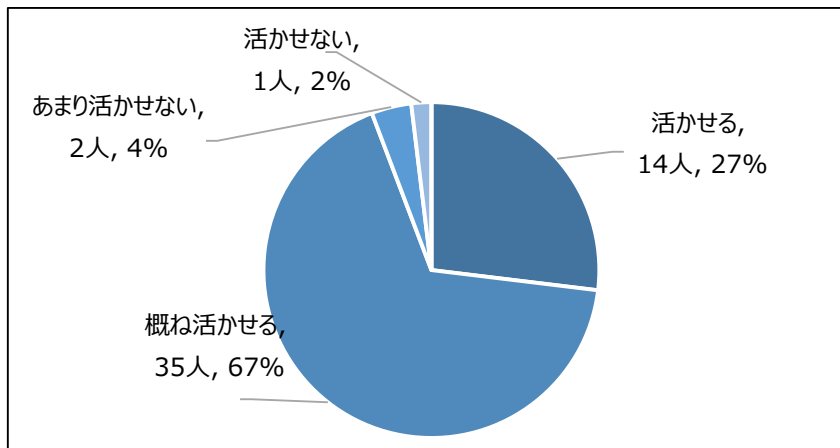
② 本研修会参加後のACPの理解についてお答えください



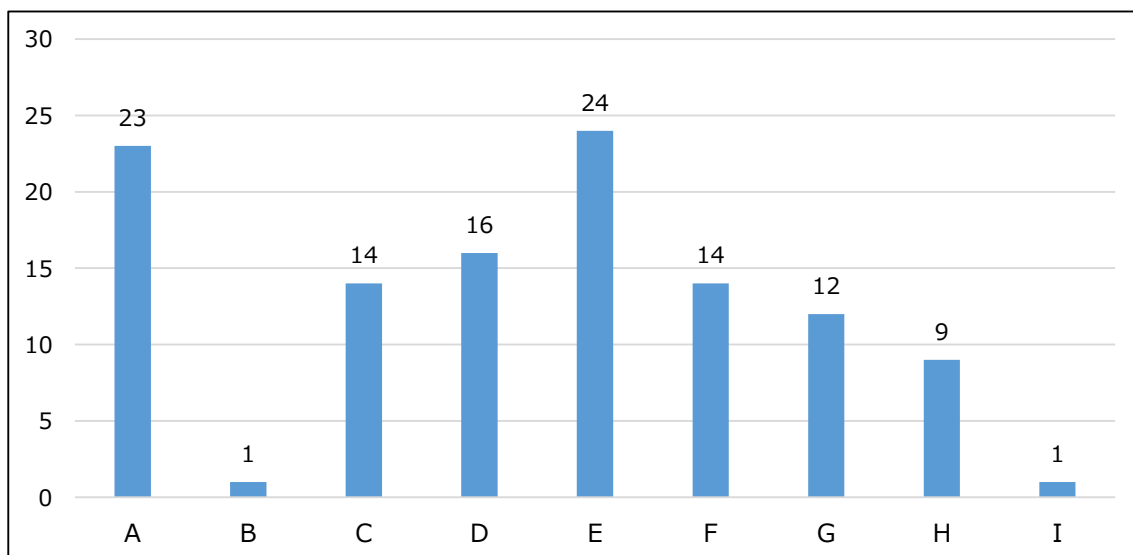
③ 本研修会で理解が難しかった点について、具体的にご記入下さい。(複数選択可)



④ 本研修会の内容は、今後の実践に活かされますか



⑤ 実践する上で困難と感じる点について、具体的にご記入下さい。(複数選択可)



- A: チーム内（多職種）の意欲・理解深度の差
- B: 職場内（上司等）での理解が得にくい
- C: 日常業務の多忙
- D: 患者・家族・市民の無関心
- E: 始めるタイミング、きっかけ
- F: 言葉かけの手法、技術
- G: 言語化・表出されるものが真意であるかの汲み取り
- H: 信頼関係の構築
- I: その他

5. 本日の研修、また今後の研修へのご意見やご要望等をお聞かせください

【意見】

- ・貴重な研修会に参加できて、勉強になりました。ありがとうございました。
- ・看取りの利用者様の増加に伴い煮詰まっていたので、頭の中が整理できたように思います。
- ・それぞれの専門性・立場・環境から、様々な視点があって、最善を検討するたくさんの方の選択肢が見えて良かったです。
ACPのタイミングとしては、退院前カンファレンスが良い機会となるので、基幹病院との連携がとれると良いと思います。
- ・初めてACP研修会に出席させて頂き、言葉だけはよく耳にしておりましたが、実際のACPの概論について学ぶことができ、勉強になりました。業務の中で活かしていけたらと思います。
- ・ACPがうまくいった事例についても共有できると、タイミングや働きかけについて学べると思った。
- ・班の中に、実践している医師や看護師がいて、大変勉強になった。本人も自分のことなのになかなか決められなかったり家族の中でも誰が決定できる人なのか、この人が本人を代弁できるわけではなく、ただ発言力が強いだけかもしれないなど難しいことも多いと思った。自分が死ぬときは、バッチリ責任をもって意思表示したい。
- ・多職種の方の話が聞けて、勉強になりました。
- ・坂野先生の講義が非常にわかりやすく、今回のACPが一番わかりやすかったです。ACPとして、もっと広く地域の人々に広めていただきたいと思います。
- ・ACPについての理解が少しできたと思う。今後の業務の中で活かして、実践していきたいと思います。
- ・現在、担当している利用者への対応で、困っていた事への解決点を見出すことができた。
- ・グループ内でのDrの意見や本音が聞けて、興味深かった。
- ・ディスカッションの時間が少し短かった。もう少し時間が欲しかった。
- ・ACPへの関心度が増した。多職種とのグループワークにより考え方の違いや、自分にはない意見が聞けました。グループで困難をどうするかを考えることにより、今後の関わりが良くなっていけるように感じました。
- ・ACPがより一般的・常識的なこととして広まれば、行った事例が増えると感じた。
- ・しようと思ってもはがゆい専門職のお互いの状況がわかりました。隣のテーブルが近くて、聞こえにくかったです。
- ・利用者の本音を聞くタイミングが難しいと思うが、今後ケアに関わりながらチームの一員として連携を取りながら、その都度声かけ・傾聴をしていきたいと思った。色々な多職種が参加されており、非常に良い研修で、グループワークも先生の意見を中心に、非常に有意義だった。
- ・多職種の話し合いで、ACPの理解・認知ができたと思う。
- ・様々な職種の方たちの意見を聞くことができ、あらたな視点がみえた。ACPを頭において、患者様の気持ちに寄り添った看護の提供をしなければいけないと思いました。患者様が、今後どのように生きていきたいか、どこで過ごしたいか、どこで最期を迎えたいかを聞きだすのも、まずは信頼関係を築いてからだだと思います。そこを大切にしていきたい。
- ・多職種（特に医師）の直接のお話しが聴けて参考になりました。
- ・多職種でグループディスカッションできたことで、現実的な意見や、前向きな意見が大変参考になった。
- ・構えることなく、普段からACPについての話題を出せる環境になると良いと思います。ACPを認知してもらうため、このような研修会が定期的に開催されると良いと思います。
- ・色々な職種の方の体験談を聞いてよかった。

【要望】

- ・日常業務中の参加となるので、日程・時間を検討してください。
- ・実践を交えての相談ができたらいいです。
- ・認知症の方を、地域で支える連携がとれる会になると良いと思います。
- ・難病や癌など、実際にACPをしている方に、事例を交えて話してほしい。
- ・ACP実践を見せていただきたい（困っている事例も含め）。
- ・ACPを行っていく中で、実体験で困ったこと・解決策などを聞いてみたい。今後も参加していきたい。
- ・より実践がイメージできる内容だとありがたいです。
- ・勤務により参加できない曜日もあるので、様々な曜日で開催していただくと有難いです。